

平成23事業年度 事業報告書 (検査検定業務)

平成23事業年度における日本小型船舶検査機構の検査検定業務の実施状況は、次のとおりである。

1. 検査検定等の業務

区 分	実 績	備 考
定期検査	59,490隻	
中間検査	53,111隻	
臨時検査・臨時航行検査	7,270隻	
予備検査	16,669件	
検定	218,004件	
準備検査	0件	
標準適合検査	12件	
その他	35,987件	船舶検査証書の書換、船舶検査手帳の再交付等

2. 検査検定等の業務の円滑な遂行のための業務

- (1) 検査検定業務の実施方法の策定及び見直し
- (2) 検査場等の整備
- (3) 職員の研修

3. 検査検定業務に係る調査、企画業務

4. 受検案内等広報の業務

- (1) 小型船舶に関する安全思想の普及、検査制度の周知等の広報
- (2) 小型船舶の所有者に対する受検案内等の受検時期の周知

平成23事業年度 事業報告書（原動機放出量確認等業務）

平成23事業年度における日本小型船舶検査機構の原動機放出量確認等業務の実施状況は、次のとおりである。

1. 原動機放出量確認等の業務

区 分	実 績	備 考
原動機放出量確認等	1,784件	
その他	9件	原動機証書の再交付等

2. 原動機放出量確認等の業務の円滑な遂行のための業務

- (1) 原動機放出量確認等の業務の実施方法の策定及び見直し
- (2) 職員の研修

3. 原動機放出量確認等に関する広報業務

平成23事業年度 事業報告書 (登録測度業務)

平成23事業年度における日本小型船舶検査機構の登録測度業務の実施状況は、次のとおりである。

1. 登録測度等の業務

区 分	実 績	備 考
新規登録	8,217隻	
変更・移転・抹消登録等	60,177隻	
登録事項証明書等	4,235件	
その他	14,364件	船舶番号用県名ステッカーの提供

2. 登録測度等の業務の円滑な遂行のための業務

- (1) 登録測度の業務の実施方法の策定及び見直し
- (2) 職員の研修

3. 登録等に関する広報業務

平成23事業年度 事業報告書（調査、試験及び研究業務）

平成23事業年度における日本小型船舶検査機構の調査、試験及び研究事業の実施状況は、次のとおりである。

1. 調査、試験及び研究等の業務

特殊小型船舶(PWC)の板厚計測による船体強度確認方法に関する調査研究

平成22年度調査研究事業「特殊小型船舶(PWC)の船体強度の確認方法に関する調査研究」において、現在、落下試験のみで確認することとされているPWCの船体強度の確認方法について、落下試験以外の確認方法として、板厚計測による確認方法を一定の条件下(型式等)で採り入れることの妥当性が評価された。

平成23年度においては、この評価を踏まえ、引き続き舟艇メーカー、(独)海上技術安全研究所等の有識者、学識経験者等により構成される検討委員会を設置し、実艇落下による船底衝撃試験等を実施し、それにより得られた知見に基づき、板厚によりPWCの船体強度を確認する方法についての調査研究報告書を取りまとめた。

リチウムイオン電池を動力源とする小型船舶の安全対策に関する調査研究(継続)

近年、大気汚染防止対策、新技術導入の観点から、リチウムイオン電池を推進力源に採用した電池推進船の建造事例が出てきているが、平成22年7月に係留中の電池推進船が爆発する事故が発生した。このため、当該事故の原因を推測し、また、(社)電池工業会が策定した業界指針となる「産業用リチウム二次電池の安全性試験(単電池及び電池システム)」及び運輸安全委員会が公表した同事故に対する船舶事故調査報告書を踏まえ、大容量リチウムイオン電池を船舶に搭載する場合の安全対策指針を取りまとめた。

(財)日本船舶技術研究協会への調査委託(継続)

小型船舶検査の専門的機関である日本小型船舶検査機構としては、国内基準と国際基準、規格との整合性を図る必要があり、また、その業務は継続的に行う必要があるため、平成17年度以降、船舶関係のISO基準に関する審議に参加し、我が国の窓口の機能を果たしている(財)日本船舶技術研究協会に国際基準調査分担金を支払い、調査を委託している。

上記の他、社会的要請により緊急に対応が必要な調査研究

平成23年度においては、社会的要請により緊急に対応が必要な調査研究についての実施はなかった。

2. 調査、試験及び研究等に関する広報業務

小型船舶の安全性の向上や船舶所有者の利便性向上に大きく寄与する調査研究の成果について、以下のような手法で社会へ周知・広報を行った。

機構ホームページへの調査研究報告書の掲載

海事関係団体の広報誌、講演会等の活用(支部における周知活動等も含む)

研究委託先の研究機関における成果発表会等の活用